

公表:令和 5年 3月 1日

事業所名 てくむの森 従業員 7 名

① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
------------------------------	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・活動内容により、スペースを分けている
- ・活動の流れがスムーズになるよう工夫している

② 職員の配置数は適切であるか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
-----------------	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・適切である

③ 生活空間は、本大にイカサヤサく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	はい 5	どちらともいえない 2	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・指導訓練室はバリアフリーになっている
- ・新しく作ったドアにもつまづくことがないように、スロープをつけている
- ・事業所内の設備は安全に配慮されているが、今後も利用者の必要に応じて改善していきたい

④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・清潔に保たれている
- ・毎日、教具や室内の清掃・消毒を行っている

⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・毎日のミーティングで確認し合っている

⑥ 保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・事業所の評価表やアンケートをもとに職員会議を行い、改善に繋がるよう話し合いを行っている

⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・ホームページで公開している

⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	はい 0	どちらともいえない 1	いいえ 6
----------------------------------	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・第三者による外部評価は検討している

⑨ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
-------------------------------	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・社内、社外研修の年間スケジュールをたて、様々な職員が参加できるようにしている
- ・研修後は必ず職員全員で共有できるよう、会議を開催したり、資料の回覧を行っている
- ・定期的に研修があるため、気を引き締め療育に入れ、勉強になる。

⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・保護者様からのヒアリングをもとに、様々な職員で会議をして課題を分析している

⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・適切な支援が設定されていると思う

⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--------------------------	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・療育前のミーティングで支援計画の確認と情報共有をしている
- ・定期的に支援計画を確認している

⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
-------------------------	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・様々な職員で課題の検討会議を行い、相談しながら準備を進めている
- ・療育終了後に振り返りを行い、次回につなげている。
- ・利用者の興味や楽しめる活動、過ごし方や目標を考慮し、それぞれに合う内容を工夫している

⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---------------------------	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・活動の目的を中心に、子どもたちの興味や関心を職員間で話し合い変化をつけている
- ・課題は週ごとに変えている

⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われている支援の内容や役割分担について確認しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・毎日必ずミーティングをし、一人一人の前の様子や変化、近々の様子等を情報共有している
- ・支援前のミーティングで、その日の課題や支援の目的、役割を確認している

⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・毎日必ず全員でミーティングをし、一人一人の様子等を話し記録している
- ・療育終了後のお迎え時や送迎後の情報も最後のミーティングで共有している
- ・記録をもとに次回の支援の方向性や目的を検討し、改善につなげている

⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・日誌の作成時に、前回利用時の記録をもとに情報を整理し、当日につなげることができている

⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

②① 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	はい 4	どちらともいえない 3	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

・まだそのような機会がないが、参加の際はふさわしい者を参画させる

②② 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	はい 6	どちらともいえない 1	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

・利用者が通う園の先生やクリニックの先生と情報を共有し、それぞれの環境に合う支援を検討している

②③ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

・利用者が通う園との間で情報共有を行っている

・送迎時等で直接先生とお話する機会が多いので、当日の利用者の様子を知ったうえで支援には入れるのがとても良い

②④ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

・療育の終了や卒園のときに最終評価をまとめ、次の場所でも支援を継続できるよう保護者様を通して情報提供をしている

②⑤ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

・国が開催している研修や他事業所の研修を積極的に受けている

・地域療育センターとのやり取りを頻繁に行い、利用者の支援方法の助言や研修を受けている

②⑥ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	はい 6	どちらともいえない 1	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

・近くの幼稚園の園庭で遊ぶ際に、他学年や知らない子どもたちと一緒に遊ぶ機会がある

・園での集合場所では、たくさんの帰宅するお友だちや遊んでいる子どもたちが声をかけ、交流することが多い

②⑦ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	はい 0	どちらともいえない 1	いいえ 6
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

・麻生区の自立支援協議会は現在活動休止中のため参加できていない

・地域の連絡会には参加し、資料等でも情報共有させていただいている

⑳ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・連絡帳やメール、電話などで情報共有を行っている
- ・帰りのお迎えの際にお話することもある
- ・利用日以外でも保護者様と会う機会も多く、その際にご家庭や幼稚園での変化や様子をお話して下さるので有難い

㉑ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	はい 4	どちらともいえない 2	いいえ 1
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・プログラムとしての実施はないが、面談やご相談の際にご家庭での過ごし方のコツや環境設定などをアドバイスしている
- ・質問や相談があった際に、ペアレントトレーニングの視点からお伝えすることがある

㉒ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
-------------------------------	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・利用契約時に行っている

㉓ 児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・利用契約時に支援内容を説明し、アセスメント後に保護者様と支援目標を相談し方向性を決め、同意を得ている

㉔ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・連絡帳やメールお電話等でお話している
- ・面談時や送迎の際にお話している

㉕ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・半期に1度開催し、職員や保護者様同士の雑談の場を設けている

㉖ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・職員間で迅速に相談検討している

③⑤ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・毎月お便りを発行し、前月の様子や活動内容、連絡事項などを記載している

③⑥ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
------------------------	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・個人情報となるものの事業所外への持ち出しを禁止している
- ・個人情報に関わる内容は、事業所を出たら口外しないルールとしている
- ・持ち物を普段と仕事用と分けている

③⑦ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・言葉や伝え方を考え、常に意識している

③⑧ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	はい 0	どちらともいえない 0	いいえ 7
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・コロナ禍で行えていない
- ・防犯、個人情報の観点から難しさは感じている

③⑨ 緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
---	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・利用契約時に説明し、職員へは社内研修等で定期的に周知している
- ・社内研修を定期的に行っている
- ・定期的に訓練や研修を行い、役割分担や対応を確認できている

④⑩ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・長期休暇(春・夏・冬)を利用して、避難訓練を行っている

④⑪ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	はい 7	どちらともいえない	いいえ
---------------------------------------	---------	-----------	-----

<工夫している点>

- ・看護師の指導をもとに、対応方法は社内研修をして情報を共有している
- ・緊急時の対応マニュアル、フローチャートを指導訓練室壁に掲示している

④② 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・該当児童を療育前のミーティングで確認し、配膳時にお皿(アレルギー用)を確認して提供している
- ・お弁当を食べる際は、座席の配置を配慮している
- ・アレルギーのある利用者はおやつを持参していただく

④③ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
-------------------------------	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・定期的に見直しを行い、啓発している
- ・記録したファイルを常に確認できるよう、すぐに手に取れる場所で保管している

④④ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・全ての職員参加で社内研修を行っている
- ・虐待防止責任者は外部研修を受け、新しい情報を職員間で共有し、職員全員が意識して療育に入っている

④⑤ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	はい 7	どちらともいえない 0	いいえ 0
--	---------	----------------	----------

<工夫している点>

- ・利用契約時に保護者様へ説明している
- ・現在、身体的拘束を行う事案はないが、事業所内で身体的拘束適正化の指針の研修を行っている